

いきいき人生



公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,009名
男 1,718名
女 1,291名
2024/4/30時点

第75回定時総会を開催します

日時:令和6年6月25日(火) 午後1時30分~

会場:大田区民ホール・アプリコ大ホール(大田区蒲田5-37-3)

※詳細は6月上旬にお送りする招集通知をご確認ください。

今年度も活発に開催！「マンション清掃体験就業」にご期待ください

毎回好評いただいている「マンション清掃体験就業」ですが、今年度も数回の開催を予定しています。マンション清掃のお仕事に関心はあるけれどやったことがなくて少し不安、どのような掃除をするのかなど、実際にマンションの現場で体験ができます。

ここでは、2月15日に大森駅近くのマンションで行われた体験就業の様子をお伝えします。参加者は男性3名、女性1名でした。

初めに事務局から「体験することで就業へのハードルを下げただけければ」と趣旨説明があり、マンション清掃のベテラン・山口和夫会員から懇切ていねいな実技指導がありました。

まずは外回りの掃き掃除ですが、敷地内の植え込みには十分に注意を払いながら行います。建物内では、ほうきと雑巾を使つての掃き拭き掃除となりますが、安全のために踏み台は使用しません。「手の届く範囲をいかにきれいにするか」が要です。また「モップ掛けは背筋を伸ばして格好よく！」が motto です。モップの絞り方のコツも伝授していただきました。

手順について大事な点は、ごみ出しのある現場ではまずごみ出しを優先。そして玄関をきれいに。標準の作業時間や用具の管理などのポイントも教わりながら体験は終了しました。



拭き掃除の説明



モップ掛けの体験

参加者からは「実際に体験してみると、思っていたのとは違いました」、「解説と実務研修の両面から学べて、自信をもって就業できます」との感想が寄せられました。

ぜひ体験就業に参加されてみてはいかがでしょうか。

「シルバー農園」閉園式 3月22日(金) くすのき園



3年ほど楽しく植え付けと収穫を行ってきた、くすのき園での農園活動が施設の建て替え工事のため、3月で閉園いたしました。

3月22日(金)に、農園作業のボランティアとして活動したFL(ファームリーダー)とFM(ファームメンバー)が参加し、くすのき園の皆さんを交え、前会長、現会長、総務委員、センター職員を含め34名で盛況のうちに閉園式が執り行なわれました。最後の作付けとなった菜の花が見事に咲き誇る前で、皆で記念写真も撮りました。

前会長からは「シルバー農園の成功は、リーダーをはじめ農園ボランティアの皆さんのご尽力によるものであり、大変有意義な実績を残すことができました」と感謝と労いの言葉がありました。

各委員会の活動紹介

総務委員会

総務委員会の役割は、センターの発展と会員の満足度向上、地域貢献を目指す施策を提案することです。就業拡大、新規開拓と就業マッチングが重要です。次に会員活動の活性化です。特に女性会員の魅力ある活躍の場作りが必要となります。

ブロック活動を通して、会員が希望している情報を現場で収集します。地域ブロック活動、ボランティア活動、サークル活動の発展、特にシルバーサロンの再開は人と人とのつながりが一番の力になります。地域との繋がりを広げて社会貢献をしていくために、地域関係団体との連携も大切です。会員の生きがいのセンター作りを目指し前進します。



(前列左より)荒井登喜江委員・天明俊郎副委員長・高濱博彦委員長・青木事務局長・佐伯成正副委員長(後列左より)鈴木伊豆夫・船橋進・工藤公治・市川恒・監物増夫・鈴木昌子各委員

広報委員会

広報委員会は、組織・事業の普及・宣伝に関することと、広報誌の発行に関することを担当する委員会として様々な活動を行っています。今年度の取り組みとしては、従来どおり広報誌「いきいき人生」を年12回発行します。また、広報誌に関するアンケート調査を実施、その結果を基に、誌面内容の充実を図り、より親しみ易い広報誌の作成に取り組みます。

普及啓発事業として昨年度同様「いきいきシルバーフェア2024」や「パネル展」を開催、入会促進や受注拡大に繋げるためのPR活動を引き続き実施していきます。



(前列左より)小原みつ江副委員長・佐々木文雄委員長・青木事務局長・鎌田芳郎委員(後列左より)須藤信・加藤佐登美・加藤誠・浮田信行・栗原弘各委員

会員開発委員会

会員開発委員会は、「会員の研修及び能力開発」及び「技能研修」を主な目的に、年間20回超の各種研修を企画・運営するとともに、新たな研修の模索やマニュアルの整備等を行っています。

今年度は、第3次中期計画の仕上げの年でもあることから、研修体系の見直し、レベル別研修の検討、接遇マニュアルの作成に加え、Web研修の活用促進を図るため、動画の作成に着手し、早期の完成を目指しています。

引き続き、事務局との連携のもと「Enjoy Your Life」の実現に向け、研修体制の充実を図っていく所存です。会員皆様の一層のご理解・ご協力をお願いします。



(前列左より)齋藤佳代子委員・濱野治委員長・木藤美智子副委員長・島田むつみ委員(後列左より)丸山完治副委員長・渡辺晴夫・戸倉宣正各委員・青木事務局長(撮影時不在)直井亨介委員

適正・安全委員会

適正・安全委員会の仕事は、皆さんが安全に就業ができるよう環境を整えることです。

安全パトロールや危険予知、ヒヤリハット、自転車安全運転や健康管理の指導、事故発生時の再発防止対策など、多くの活動がありますが、委員の皆さんと共に、会員の皆さんの安全に寄与したいと思っています。

本年は増々重要になるKY(危険予知)のビデオ化を実施し、解りやすい安全活動にしたいと考えています。事故に遭遇しないためには「自らの身体は自らが守ること」を自覚して頂くこと。自覚してもらえよう、活動を推進して行きたいと思ひます。



(前列左より)新井博子委員・山田孝委員長・一柳勝副委員長(後列左より)金丸武夫・飯嶋和也・杉本満則各委員(撮影時不在)荒井繁・富山ミイ子各委員・青木事務局長

細菌やウイルス、有害な物質に汚染された食品を食べ、下痢や嘔吐などの胃腸障害を引き起こすのが食中毒です。通常1～2日程で回復することが多いですが、原因や対応によっては命の問題となることもあるので要注意です。細菌性食中毒(2022年6月号参照)、ウイルス性食中毒(2023年6月号参照)、そして今回は寄生虫編です。

アニサキスの幼虫は長さ2～3cm、幅1mm程で白い糸状です。鯖や鰯、鰹、鮭、鱈、烏賊などの魚介類の内臓に寄生し、魚介類が死ぬと筋肉に移動します。寄生した魚介類を生で食べることで、アニサキスが、(食べた人の)胃壁などの消化管に食い込むため激しい腹痛を起こします(痛みの原因は、アニサキスが胃壁に噛みついていてはならず、アニサキスに対する胃壁のアレルギー反応です)。

発症までの時間は、魚介類の生食後1時間から2週間と幅があります。予防は、加熱(60度で1分、70度以上では瞬時に死滅)か冷凍(-20度で24時間以上)をして



▲アニサキス

から食べることです。残念ながら食酢や醤油、山葵を付けても、アニサキスは死ぬことはありません。治療は内視鏡でアニサキスを摘出することです。

サナダムシ(条虫症)は、条虫の成虫によって引き起こされる感染症です。日本海裂頭条虫(鮭や鱈などに寄生)、有鉤条虫、無鉤条虫(牛や豚などの家畜に寄生)などがあります。条虫が寄生している食べ物を調理不十分なまま食べることで、人への感染が成立します。

条虫が体内に寄生しても無症状のまま経過することもありますし、下痢や吐き気などの消化器症状を引き起こすこともあります。成虫が肛門から排泄されることがあり、肛門周囲の不快感を自覚することがあります。

人の体内で卵が孵り、幼虫が体内のさまざまな臓器に入り込むことから深刻な健康被害が現れることもあります。

条虫症は、消化管から排泄される条虫を実際に観察することで診断されます。治療は駆虫薬を内服することです。



▲サナダムシ

大田派遣事業所(大田区シルバー人材センター)
産業医 ヨコヤマクリニック 横山 真也

ハツラツ! 会員の声

Vol.85

仕事も趣味も大いに楽しんでいます!

■ 吉田 賢一さん(81歳) 【マンション清掃業務】



平成21年2月に入会して15年目を迎えます。その間、駐輪場整理、施設管理業務を経て現在に至ります。マンション清掃は週3日ほど、朝8時

から1時間就業しています。

顔見知りの外国人居住者とは、それぞれの母国語で挨拶を交わすなど、楽しく仕事をしています。

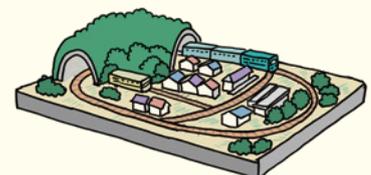
また、指定のごみ置き場のカラス避けのネットが外れていたら掛け直してあげたりもします。近所の奥様方からは「きれいになった。ありがとうございます」と感謝されています。

以前の就業時の経験から英語に興味があり、センターの英会話サークルで講座を受講しています。趣味のカラオケも英語バージョンで歌うこともあります。

学生時代からギター、ウクレレを演奏しながら音に合わせて身体を動かすことも好きで、今も続いています。

余暇には趣味のNゲージ(線路幅9mm)の鉄道模型を動かして楽しんでいます。至福の時間ですね。

健康で働けることに感謝をしています。



大田区からのお知らせ

『明るく・楽しく・元気よく』 ぜひシニアクラブへご参加ください！

◆シニアクラブとは？

近隣に居住している、おおむね60歳以上の方が集まり、趣味やボランティア、健康の増進のための運動、生きがいを高める活動などを行っている団体です。

◆具体的な活動内容は？

社会奉仕活動：防犯、防災活動など
健康増進活動：ゲートボール、輪投げなど
いきがいを高める活動：カラオケ、手芸など
その他の社会活動：総会、会報の発行など

◆入会するには？

下記問合先までご連絡ください。
なお、原則、ご住所によって
入会できるクラブが決まっています。



◆問合先

大田区役所本庁舎3階 高齢福祉課
(東京都大田区蒲田五丁目13番14号)
電話：03-5744-1252 FAX：03-5744-1522

シニアクラブの
区HPはコチラ

「シルバー人材総合補償プラン」のご案内

センターでは、『就業・社会奉仕活動・研修・総会中等の傷害事故(往復途上の事故も含む)』と『就業中の賠償事故』に備えて保険に加入しています。(保険料はセンターが負担します。)

事故が発生した際は、速やかに事務局にご連絡ください。

特に『就業中の賠償事故』について、会員自身で「弁償・解決」をしてしまった後にトラブルになるケースもあります。最初の「対応・行動」が重要ですので、どのような場合でも自己判断はしないようにお願いします。

※令和6年度版のご案内をHPに掲載しました。

センター帽子の交換について

色あせや擦り切れ等がある帽子(屋外作業従事者対象)を交換します。

現在使用中の帽子を事務局本部までお持ちください。



サイズ：フリー

交換期限：令和6年8月末日

第1回 植木剪定基礎(低木)研修のご案内

植木剪定基礎講習会を開催します。
初心者の方、興味のある方、お気軽にお申込みください。



日時：6月24日(月)9時～16時
※雨天の場合 6月26日(水)変更

募集：6月6日から受付開始

場所：鶴の木3丁目

服装：動きやすい服装(長袖)

持ち物：飲み物・弁当

参加申込：事務局 03-3739-6666

※詳細は同封のチラシ・会員HPをご確認ください。

令和6年度 一般事務セミナー開催のお知らせ

事務関係の就業に興味ある方やエクセルを学び直したい方を対象に下記の日程で一般事務セミナーを開催します。

日時：6月17日(月)15時～19時終了予定
7月22日(月)15時～19時終了予定

場所：蒲田パソコンスクール
(大田区蒲田5丁目40-16 蒲燃第3ビル)

申込方法：いきいき人生6月号に同封されている申込チラシに会員番号・氏名・電話番号をご記入のうえ、本部に郵送かFAX又はご持参ください。

問合せ先：事務局 池村 03-3739-6666

※申込多数の場合は、抽選方式を取らせていただきます。
悪しからずご容赦下さい。

『かこサロ』開催のお知らせ

家事援助サービス・子育て支援サービスに就業している会員の交流場所です。みなさん1人就業なので、就業中の悩みやお客様への対応、他の会員さんはどうしているのかな?など、同じ就業の仲間同士お話ししませんか?会員コーディネーターも参加します。



ぜひご参加ください。

日時：6月24日(月)13時30分～15時30分

場所：蓮沼分室
(西蒲田3-19-1ふれあいはずめま1階会議室)

申込方法：蒲田分室 03-6715-9855

今後の配分金の支払日について

5月分

6月28日(金)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。